

# やってみよう！知的障害疑似体験

今回は知的障害について、より多くの皆さんに楽しく知っていただくための活動をされている「はぁ～とポケット（さんだ知的障害啓発隊）」による知的障害疑似体験をご紹介します。

## 知的障害って どんな障害？

脳及び知的機能の特徴により、社会生活を送るにあたって何らかの生きづらさ（障害）がある状態です。例えば、読み書きやお金を数えること、予定を立てることなどを苦手にする場合がありますが、周囲のサポートがあればできることもたくさんあります。

## 「はぁ～とポケット（さんだ知的障害啓発隊）」とは？

知的障害のある子どもをもつ親で構成されている「三田市手をつなぐ育成会」を中心に、行政や福祉関係機関が協力しながら、知的障害の理解促進・啓発のために活動しているグループです。障害があってもなくても地域でともに暮らし、みんなが幸せになる共生社会の実現を目指しています。

## はぁ～とポケット

（さんだ知的障害啓発隊）



## 体験

①

## ポリ手袋をして、折り紙を折ってみよう

準備するもの \* ポリ手袋 \* 折り紙



## 解説

知的障害がある人には細かい作業が難しいこともあります。でも時間をかければできることもたくさんあります。「なんでもっと早くできないの？」ではなく「ゆっくりでいいよ」とあたたかく見守ってください。